

# 東京理科大学 葛飾図書館見学者の方へ

## 自由に見学ください

不明な点はカウンターまでお問い合わせください

### 開館時間

月曜日～金曜日 9:00～21:00

土曜日 9:00～17:00

休館日: 日曜・祝日・図書館の定める日

### 貸出冊数と期間

1～3年生 2週間 20点

卒研・大学院生等 1ヶ月 20点

【更新】1回のみ更新ができます。詳しくはカウンターまで  
【罰則】返却期限日を超えた場合、超過日数分だけ貸出ができなくなります。



図書館カレンダー



資料の利用



施設案内

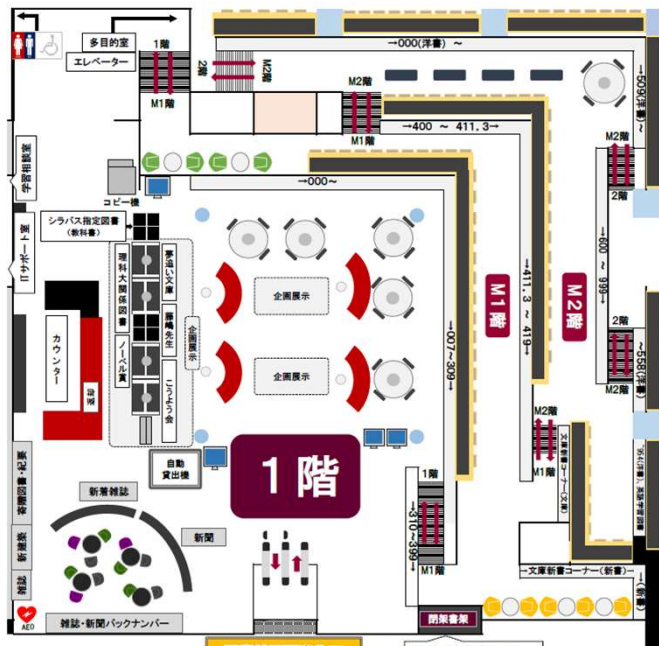
### 東京理科大学のそのほか3つの図書館

神楽坂図書館、野田図書館、富士見図書室の資料も、各館に  
来館あるいは、葛飾図書館に取り寄せて閲覧することもできま  
す。4館併せて84万の図書資料、5万の電子ブック、1万の電子  
ジャーナルをご利用ください。【詳細:施設案内のQRコード】



【葛飾図書館】 libt@admin.tus.ac.jp ☎03(5876)1541

2026/4/1



【1階館内図】

図書館正面出入口

館外・返却用ブックポスト



【返却】図書館入り口右側のポスト、講義棟1階  
エスカレーター脇の返却ポストにご返却ください。



【2階館内図】

【中央ロビー・メディアラウンジ】入口入ってすぐに、吹き抜けで解放感のあるロビー、外光を大きく取り入れたラウンジがあります。360度本に囲まれた書架、ゆったりとしたソファ、そんな空間でご利用ください。  
【配架資料】数学およびコンピュータ、哲学・歴史・社会科学の和書のほか、参考図書(全分野)および製本雑誌(洋書)、新書、文庫などが配架されています。  
【多目的室】発表やグループディスカッション研究、授業、ゼミ等にご利用ください。予約の無い場合は自由に利用できます。



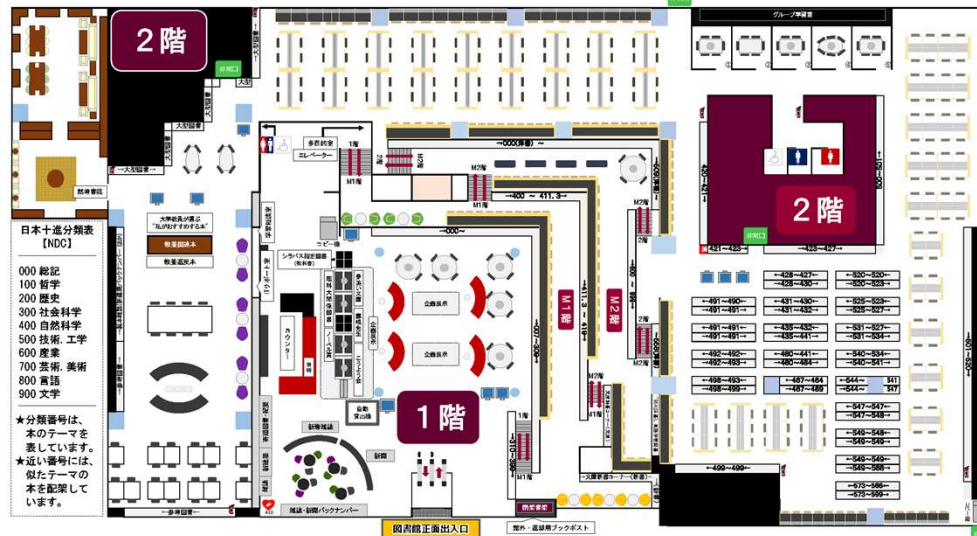
【配架資料】数学およびコンピュータ、哲学・歴史・社会科学の和書のほか、参考図書(全分野)および製本雑誌(洋書)、新書、文庫などが、配架されています。

【閲覧席】パーティションで区切られ、スタンドやコンセントなどが使える閲覧席があります。

【グループ学習室】発表やグループディスカッション、授業やゼミ等にご利用ください。

【黙考書院】木質の家具とカーペットを配置し、落ち着いた知的空間を表現する部屋です。

書斎的雰囲気の中で静かに読書することを目的に設置されました。



図書館正面出入口

館外・返却用ブックポスト

# 全館で利用できる電子リソース

## 電子リソースとは

インターネットを通じてアクセス・利用できるデジタル化された資料やツールの総称で、電子ジャーナル（電子版学術雑誌）、電子書籍、データベースなどのコンテンツがあります。

大学図書館を中心に、多くの図書館で提供されているサービスです。電子図書館サービスとして、図書館外からも、24時間いつでも、どこからでも利用でき、コロナ禍以降の図書館サービスにおいても必要不可欠なツールです。

## 東京理科大学電子リソース所蔵タイトル数

電子ブック	電子ジャーナル	データベース
57,274タイトル	12,569タイトル	52種類

注1) 所蔵数は2025年5月1日現在（図書館HP公開情報より）  
注2) データベースには、HPの無料公開データベース含む

## メリット

インターネット環境があれば、場所や時間を問わず24時間いつでもどこからでもアクセスして利用できます。また、全文や抄録が検索対象となる資料のほか、書名等のキーワードからの検索により、膨大な資料の中から瞬時に必要な情報を見つけ出します。検索結果も、関連性に基づきソートして表示されます。

その他、物理的な本と違い、参考文献や引用文献などのリンク機能のほか、契約形態により、複数の人が同時に同じ資料を閲覧することもできます。

## 学外からの利用方法

下記のような接続方法がありますが、利用するには大学のメールアドレス等のログインやアカウントの取得が必要です。

- VPN接続での利用（学内環境と同じ利用）
- リファラ認証での利用（My Libraryからの利用）
- プラットフォームにアカウントを登録しての利用

# 電子書籍（電子ブック・e-Book）

従来は印刷して図書の形で出版されていた著作物を、電子メディアを用いて出版したもの。従来の図書とは異なり、〈1〉表示方式、出力方式を読者が自由に変更できる、〈2〉音声や動画を含めたマルチメディアにすることが可能である、〈3〉項目間にリンクを張ったハイパーテキストにすることが可能である、〈4〉コンピュータまたは専用の機械がなければ読むことができない、などの特徴がある。コンテンツはインターネットなどで頒布され、電子書籍専用端末、コンピュータ、スマートフォンやタブレット型端末などの携帯情報端末を用いて閲覧する。

Japan Knowledge Lib: 図書館情報学用語辞典 第5版より



各プラットフォームの電子ブックを一括で検索できます。

# 電子ジャーナル (E-Journals)

従来は印刷物として出版されていた雑誌、とりわけ学術雑誌と同等の内容を、電子メディアを用いて出版したもの。電子雑誌、e-ジャーナル、オンラインジャーナルともいう。ウェブの利用が主流となっている。紙媒体の雑誌と並行して出版されるもの、電子版のみのものがある。オープンアクセス雑誌のように読者にとっては無料で公開されるものもある。

Japan Knowledge Lib: 図書館情報学用語辞典 第5版より



閲覧できる電子ジャーナルを検索し、収録範囲を確認できます。

# データベース

コンピュータによる加工や処理を目的として、特定の方針に基づいて組織化された情報ファイル。主な目的は情報検索である。ネットワーク環境下あるいはスタンドアロンで使用される。前者の形態をとるものは、オンラインデータベースと呼ばれる。CD-ROMデータベースは後者の例である。複数の観点から分類することができ、情報を記述する表現メディアから分類すると、文字主体、数値主体、画像、音、マルチメディアのデータベースがある。また、収録情報の内容からは、参照データベースと原情報データベースに分けられ、さらに前者は書誌およびディレクトリデータベースに、後者は全文データベースを含む文献、統計情報、物性、画像、映像、音楽、ソフトウェアなどのデータベースにそれぞれ分けることができる。データ構造から分類すると、階層型データベース、ネットワーク型データベース、関係データベースなどがある

Japan Knowledge Lib: 図書館情報学用語辞典 第5版より。



8つのカテゴリーから、データベースを選択して検索できます。



# ディスカバリー

電子リソースを一括で検索するシステムです。  
注) 検索対象に含まれないデータベースもありますのでご注意ください。

